



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月7日

上場会社名 新明和工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7224 URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 五十川 龍之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 久米 俊樹 (TEL) 0798-56-5010
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	266,441	3.6	13,970	18.7	13,536	11.8	8,957	23.0
2024年3月期	257,060	14.2	11,765	26.6	12,106	22.3	7,279	△0.5

(注) 包括利益 2025年3月期 9,883百万円(△15.9%) 2024年3月期 11,751百万円(20.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	135.61	—	8.2	5.1	5.2
2024年3月期	110.38	—	7.1	5.0	4.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 23百万円 2024年3月期 144百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	266,443	113,066	42.0	1,695.05
2024年3月期	260,102	108,734	41.1	1,622.06

(参考) 自己資本 2025年3月期 112,027百万円 2024年3月期 107,008百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	20,499	△10,806	△5,115	28,282
2024年3月期	14,065	△8,217	△5,884	22,891

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	22.50	—	24.50	47.00	3,100	42.6	3.0
2025年3月期	—	25.00	—	27.00	52.00	3,436	38.3	3.1
2026年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00	—	—	—

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	290,000	8.8	15,000	7.4	14,000	3.4	9,200	2.7	139.20

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	70,000,000株	2024年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	3,909,236株	2024年3月期	4,029,045株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	66,054,078株	2024年3月期	65,953,189株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	159,732	5.2	5,080	151.3	6,384	36.7	3,799	17.9
2024年3月期	151,877	19.4	2,021	874.5	4,671	8.7	3,222	△32.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	57.52	—
2024年3月期	48.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	183,521	53,528	29.2	809.92
2024年3月期	177,257	53,082	29.9	804.63

(参考) 自己資本 2025年3月期 53,528百万円 2024年3月期 53,082百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

また、当社は、2025年5月16日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインにて開催する予定です。当日使用する資料についてはTDnet及び当社ウェブサイトに掲載するほか、決算説明会の模様及び説明内容(動画)については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 5
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 連結貸借対照表	P. 6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 8
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(セグメント情報)	P. 13
(1株当たり情報)	P. 16
(重要な後発事象)	P. 16
4. その他	P. 17
(1) 役員の変動	P. 17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調が継続した一方、物価の上昇、通商政策などアメリカの政策動向、金融資本市場の変動等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画 [SG-Vision2030] のPhase 2に当たる、中期経営計画 [SG-2026] を策定し、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当連結会計年度の業績につきましては、受注高は291,499百万円(前連結会計年度比0.0%増)、売上高は266,441百万円(同3.6%増)となりました。なお、当連結会計年度末の受注残高は318,778百万円(同9.4%増)であります。

損益面は、増収に伴い、営業利益は13,970百万円(同18.7%増)、経常利益は13,536百万円(同11.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は8,957百万円(同23.0%増)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

(特装车)

車体等の製造販売は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、保守・修理事業も、受注、売上ともに増加いたしました。

このほか、林業用機械等は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は122,508百万円(前連結会計年度比14.7%増)、売上高は108,204百万円(同7.6%増)となり、営業利益は4,899百万円(同111.8%増)となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残高は126,285百万円(同12.8%増)であります。

(パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

また、航空旅客搭乗橋も、大口案件を受注した前期に比べ受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は44,141百万円(前連結会計年度比18.8%減)、売上高は45,748百万円(同10.7%増)となり、営業利益は3,333百万円(同20.5%増)となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残高は58,522百万円(同0.7%減)であります。

(産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、真空製品の受注及び売上が減少した結果、分野全体でも受注、売上ともに減少いたしました。

また、環境関連事業は、大口案件を受注した前期に比べ、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は36,489百万円(前連結会計年度比30.6%減)、売上高は33,270百万円(同22.6%減)となり、営業利益は2,208百万円(同34.3%減)となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残高は58,029百万円(同8.0%増)であります。

(流体)

国内、海外ともに需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は28,693百万円(前連結会計年度比8.9%増)、売上高は27,512百万円(同4.5%増)となり、営業利益は4,382百万円(同6.8%増)となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残高は8,307百万円(同16.6%増)であります。

(航空機)

防衛省向けは、受注、売上ともに増加いたしました。

また、民需関連も、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は42,891百万円(前連結会計年度比31.2%増)、売上高は33,706百万円(同5.6%増)となり、営業利益は1,970百万円(同9.9%減)となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残高は53,150百万円(同20.9%増)であります。

(その他)

建設事業において、受注が減少したものの、売上が増加した結果、当セグメントの受注高は16,774百万円(前連結会計年度比9.8%減)、売上高は18,000百万円(同28.9%増)となり、営業利益は1,462百万円(同119.2%増)となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残高は14,482百万円(同7.8%減)であります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、売上債権は減少したものの、棚卸資産や有形固定資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて6,341百万円増加し266,443百万円となりました。

(負債)

負債は、仕入債務は減少したものの、未払費用や契約負債が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,009百万円増加し153,377百万円となりました。

(純資産)

純資産は、配当金の支払いなどあったものの、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて4,331百万円増加し113,066百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の41.1%から42.0%に上昇いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、28,282百万円と前連結会計年度末に比べて5,391百万円の増加となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、営業活動の結果得られた資金は、20,499百万円(前年同期に得られた資金は14,065百万円)となりました。これは、税金等調整前当期純利益13,265百万円の計上、売上債権の増減額が6,203百万円あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、投資活動の結果支出した資金は、10,806百万円(前年同期に支出した資金は8,217百万円)となりました。これは、固定資産の取得による支出が11,297百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、財務活動の結果支出した資金は、5,115百万円(前年同期に支出した資金は5,884百万円)となりました。これは、配当金の支払額が3,268百万円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出が1,733百万円あったことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、長期経営計画[SG-Vision2030]のPhase 2に当たる、中期経営計画[SG-2026]を策定し、2024年5月7日に公表いたしました。2024年度から2026年度を計画期間とする3カ年の本計画に基づき、企業価値の向上に向けた諸施策を着実に実践・遂行してまいります。

[SG-2026]の2年目となる次期の業績見通しにつきましては、売上高290,000百万円、営業利益15,000百万円、経常利益14,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益9,200百万円、1株当たり当期純利益139円20銭となる見通しであります。売上高と営業利益のセグメント別内訳は、本決算短信と同時に開示しております決算補足説明資料をご覧ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の情勢等を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,382	28,474
受取手形、売掛金及び契約資産	83,163	74,864
電子記録債権	7,977	10,605
商品及び製品	5,405	5,301
仕掛品	24,147	27,564
原材料及び貯蔵品	29,131	29,075
その他	5,052	3,475
貸倒引当金	△203	△324
流動資産合計	178,056	179,037
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,713	19,842
機械装置及び運搬具（純額）	6,901	6,876
土地	13,842	14,623
建設仮勘定	2,157	5,664
その他（純額）	2,393	2,542
有形固定資産合計	45,008	49,550
無形固定資産	2,619	2,898
投資その他の資産		
投資有価証券	14,944	14,483
長期貸付金	371	346
退職給付に係る資産	5,421	5,737
繰延税金資産	7,514	8,388
その他	6,180	6,014
貸倒引当金	△14	△12
投資その他の資産合計	34,417	34,957
固定資産合計	82,046	87,406
資産合計	260,102	266,443

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,166	31,302
1年内償還予定の社債	800	-
短期借入金	7,580	6,198
1年内返済予定の長期借入金	29,235	1,000
未払費用	12,777	15,414
未払法人税等	4,223	4,450
契約負債	14,130	16,147
役員賞与引当金	277	322
製品保証引当金	99	179
工事損失引当金	3,351	3,166
その他	15,771	15,211
流動負債合計	122,415	93,393
固定負債		
長期借入金	13,000	44,000
繰延税金負債	102	113
再評価に係る繰延税金負債	47	48
退職給付に係る負債	13,336	13,415
その他	2,466	2,405
固定負債合計	28,952	59,983
負債合計	151,367	153,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	15,660	14,844
利益剰余金	74,445	79,414
自己株式	△5,753	△5,582
株主資本合計	100,333	104,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,889	2,534
土地再評価差額金	△376	△377
為替換算調整勘定	3,027	3,494
退職給付に係る調整累計額	1,134	1,718
その他の包括利益累計額合計	6,675	7,369
非支配株主持分	1,725	1,039
純資産合計	108,734	113,066
負債純資産合計	260,102	266,443

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	257,060	266,441
売上原価	216,233	221,688
売上総利益	40,827	44,753
販売費及び一般管理費	29,062	30,783
営業利益	11,765	13,970
営業外収益		
受取利息	135	149
受取配当金	244	272
持分法による投資利益	144	23
受取賃貸料	21	23
保険配当金	183	197
為替差益	798	-
その他	296	330
営業外収益合計	1,824	997
営業外費用		
支払利息	455	461
為替差損	-	7
休止固定資産費用	137	96
借入手数料	27	251
債権流動化費用	410	295
その他	452	317
営業外費用合計	1,483	1,430
経常利益	12,106	13,536
特別利益		
固定資産売却益	79	176
投資有価証券売却益	-	81
特別利益合計	79	257
特別損失		
固定資産処分損	104	304
投資有価証券評価損	-	168
事業整理損	406	-
独占禁止法関連損失	-	55
特別損失合計	511	529
税金等調整前当期純利益	11,674	13,265
法人税、住民税及び事業税	5,325	5,123
法人税等調整額	△1,367	△1,008
法人税等合計	3,958	4,115
当期純利益	7,716	9,150
非支配株主に帰属する当期純利益	436	192
親会社株主に帰属する当期純利益	7,279	8,957

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	7,716	9,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,255	△354
土地再評価差額金	-	△1
為替換算調整勘定	843	328
退職給付に係る調整額	798	583
持分法適用会社に対する持分相当額	137	176
その他の包括利益合計	4,035	732
包括利益	11,751	9,883
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	11,245	9,652
非支配株主に係る包括利益	505	230

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,981	15,657	70,236	△5,838	96,037
当期変動額					
剰余金の配当			△3,066		△3,066
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,279		7,279
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分			△4	86	81
連結範囲の変動					-
持分法の適用範囲の変動					-
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		2			2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	2	4,208	84	4,296
当期末残高	15,981	15,660	74,445	△5,753	100,333

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	633	△376	2,116	335	2,709	1,692	100,439
当期変動額							
剰余金の配当							△3,066
親会社株主に帰属する 当期純利益							7,279
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							81
連結範囲の変動							-
持分法の適用範囲の変動							-
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動							2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2,255	-	911	798	3,965	33	3,998
当期変動額合計	2,255	-	911	798	3,965	33	8,294
当期末残高	2,889	△376	3,027	1,134	6,675	1,725	108,734

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,981	15,660	74,445	△5,753	100,333
当期変動額					
剰余金の配当			△3,268		△3,268
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,957		8,957
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△2	172	169
連結範囲の変動			△653		△653
持分法の適用範囲の変動			△63		△63
非支配株主との取引に係 る親会社の持分変動		△816			△816
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△816	4,968	171	4,323
当期末残高	15,981	14,844	79,414	△5,582	104,657

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	2,889	△376	3,027	1,134	6,675	1,725	108,734
当期変動額							
剰余金の配当							△3,268
親会社株主に帰属する 当期純利益							8,957
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							169
連結範囲の変動			12		12		△641
持分法の適用範囲の変動			△50		△50		△114
非支配株主との取引に係 る親会社の持分変動						△917	△1,733
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△354	△1	504	583	732	230	963
当期変動額合計	△354	△1	466	583	694	△686	4,331
当期末残高	2,534	△377	3,494	1,718	7,369	1,039	113,066

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,674	13,265
減価償却費	5,225	5,648
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	816	865
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△213	119
受取利息及び受取配当金	△380	△422
支払利息	455	461
持分法による投資損益 (△は益)	△144	△23
固定資産処分損益 (△は益)	104	304
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,953	6,203
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,612	△2,746
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,618	△3,124
契約負債の増減額 (△は減少)	10,999	1,906
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	200	221
その他	5,647	2,873
小計	17,437	25,551
利息及び配当金の受取額	574	488
利息の支払額	△444	△473
法人税等の支払額	△3,501	△5,066
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,065	20,499
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△375	△209
定期預金の払戻による収入	102	560
有形固定資産の取得による支出	△5,578	△10,246
有形固定資産の売却による収入	438	190
無形固定資産の取得による支出	△719	△1,050
投資有価証券の取得による支出	△767	△673
関係会社貸付けによる支出	△940	△2
その他	△377	625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,217	△10,806
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,019	-
短期借入金の返済による支出	△112	△1,806
長期借入れによる収入	-	32,000
長期借入金の返済による支出	△2,211	△29,234
社債の償還による支出	△800	△800
配当金の支払額	△3,066	△3,268
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△1,733
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△242	△271
その他	△471	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,884	△5,115
現金及び現金同等物に係る換算差額	392	52
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	356	4,630
現金及び現金同等物の期首残高	22,535	22,891
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	760
現金及び現金同等物の期末残高	22,891	28,282

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、全社横断的な機能を統括する組織を本社機構とし、事業に直結する生産活動を担う組織については、取り扱う製品等に応じて事業部門として区分し、管理する体制となっております。

したがって、当社は、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「特装车」「パーキングシステム」「産機・環境システム」「流体」「航空機」の5つを報告セグメントとしております。

「特装车」は、ダンプトラック、テールゲートリフタ、塵芥車等の特装车及び林業用機械を製造・販売しております。

「パーキングシステム」は、機械式駐車設備、航空旅客搭乗橋の製造・販売及び保守・改修を行っております。

「産機・環境システム」は、自動電線処理機、真空製品及びごみ処理設備・機器等を製造・販売しております。

「流体」は、ポンプ、水処理関連製品を製造・販売しております。

「航空機」は、飛行艇及び海外航空機メーカー向けの航空機部品を製造・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	95,865	38,760	18,580	19,962	16,704	189,873	13,967	203,841	—	203,841
アジア	1,524	2,578	7,118	4,544	—	15,766	—	15,766	—	15,766
北米	—	—	15,958	1,066	14,284	31,308	0	31,308	—	31,308
その他	3,133	—	1,327	757	926	6,144	—	6,144	—	6,144
顧客との契約 から生じる収益	100,523	41,338	42,985	26,330	31,915	243,092	13,968	257,060	—	257,060
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	100,523	41,338	42,985	26,330	31,915	243,092	13,968	257,060	—	257,060
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	112	21	10	13	—	158	3,974	4,133	△4,133	—
計	100,636	41,360	42,995	26,343	31,915	243,251	17,942	261,194	△4,133	257,060
セグメント利益	2,313	2,765	3,359	4,103	2,187	14,729	667	15,396	△3,631	11,765
セグメント資産	83,089	26,702	35,801	24,221	43,291	213,106	30,891	243,997	16,104	260,102
その他の項目										
減価償却費	2,227	552	484	602	706	4,573	218	4,792	432	5,225
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	3,621	582	740	1,307	486	6,738	273	7,012	△121	6,891

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△3,631百万円には、セグメント間取引消去△107百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,523百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
- (2) セグメント資産の調整額16,104百万円には、セグメント間取引消去△35,528百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産51,633百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△121百万円には、セグメント間取引消去△216百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額95百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	103,905	41,292	19,514	20,620	17,985	203,318	17,501	220,820	—	220,820
アジア	1,233	4,456	5,571	4,513	—	15,774	—	15,774	—	15,774
北米	0	—	6,759	1,303	14,361	22,424	—	22,424	—	22,424
その他	3,065	—	1,423	1,075	1,359	6,923	—	6,923	—	6,923
顧客との契約 から生じる収益	108,204	45,748	33,270	27,512	33,706	248,440	17,501	265,942	—	265,942
その他の収益	—	—	—	—	—	—	498	498	—	498
外部顧客への 売上高	108,204	45,748	33,270	27,512	33,706	248,440	18,000	266,441	—	266,441
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	12	22	0	28	—	63	7,200	7,264	△7,264	—
計	108,217	45,770	33,271	27,540	33,706	248,504	25,201	273,706	△7,264	266,441
セグメント利益	4,899	3,333	2,208	4,382	1,970	16,794	1,462	18,257	△4,287	13,970
セグメント資産	89,808	32,768	28,709	25,029	44,550	220,867	30,239	251,107	15,336	266,443
その他の項目										
減価償却費	2,283	595	658	745	706	4,989	278	5,268	379	5,648
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	2,825	895	594	1,777	509	6,601	325	6,927	△385	6,541

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,287百万円には、セグメント間取引消去△434百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,853百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
- (2) セグメント資産の調整額15,336百万円には、セグメント間取引消去△40,844百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産56,180百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△385百万円には、セグメント間取引消去△542百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額157百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,622円06銭	1,695円05銭
1株当たり当期純利益	110円38銭	135円61銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7,279	8,957
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	7,279	8,957
普通株式の期中平均株式数(株)	65,953,189	66,054,078

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動 (2025年6月24日付変動予定)

役員の変動については、2025年6月24日開催予定の当社第101期定時株主総会における選任を条件としております。

なお、当社は同日付で、監査等委員会設置会社への移行を予定しております。

・再任取締役候補

代表取締役 取締役社長 五十川 龍之 (現 代表取締役 取締役社長)

取締役 常務執行役員 財務部長 久米 俊樹 (現 取締役 常務執行役員 財務部長)

取締役 常務執行役員 新事業戦略本部長 梶原 敬士 (現 取締役 常務執行役員 新事業戦略本部長)

社外取締役 長井 聖子 (現 社外取締役)

社外取締役 梅原 俊志 (現 社外取締役)

・新任取締役候補

社外取締役 浅見 彰子

・監査等委員である取締役候補

取締役 監査等委員 西田 幸司 (現 常勤監査役)

社外取締役 監査等委員 杵山 栄理 (現 社外監査役)

社外取締役 監査等委員 木村 文彦 (現 社外監査役)

社外取締役 監査等委員 鈴木 敦子 (新任)

・退任予定取締役

石丸 寛二 (現 取締役 副社長執行役員)

西岡 彰 (現 取締役 専務執行役員)

荻田 祥史 (現 社外取締役)

・退任予定監査役

島坂 忠宏 (現 常勤監査役)

金田 友三郎 (現 社外監査役)

以上